

つよく さとく やさしい子

令和6年6月20日発行

〒954-0111

見附市今町6丁目19番1号

(TEL) 0258-66-2069

(FAX) 0258-66-2317



# 今小だより

No.3

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~imasho/>

E-mail [imasho@mitsuke-ngt.ed.jp](mailto:imasho@mitsuke-ngt.ed.jp)

## 全校で話し合い、考える今町小の教育活動

～絆集会(6月いじめ見逃しゼロスクール)の取組から～



校長 吉田 孝則

昨年度の学校だよりでも紹介しましたが、新潟県では「いじめ見逃しゼロ県民運動」を推進しています。これは、学校・家庭・地域が連携して児童生徒を見守るとともに、児童生徒の社会性を育成し、いじめを始めとする生徒指導上の諸問題の未然防止に取り組もうとする運動です。「いじめ見逃しゼロ県民運動」の取組の柱の一つに、6月と10月に行う「いじめ見逃しゼロスクール集会」があります。今町小では、「絆集会」と名付けています。

5月14日(水)、令和5年度の「6月絆集会」を実施しました。集会では、企画委員会の子どもたちが、三つの場면을劇で演じました。以下の三つです。

- ・ 鬼ごっこをしている時に、一緒に鬼ごっこをしていた人から「足が遅い」と言われ、悲しんでいるAさんを見かけた場面
- ・ 楽しそうに話をしている人たちに、「何の話をしているの?」と尋ねたAさんが、無視されている様子を見かけた場面
- ・ かくれんぼをして遊んでいる人たちに、「入れて」と言ったところ、「もう始まっているからだめ」と言われ、仲間に入れてもらえないAさんを見かけた場面

劇を終えた後、企画委員会が司会者となり、それぞれの場面において、「自分であればどう行動すべきか」を全校に問いました。全校で意見を出し合い、考え合う中で、企画委員会の子どもたちは、次のように全校に呼びかけています。

いじめは、その人の元気を奪い、「みんなが元気150%」を目指している今町小学校で、絶対に起こしてはいけないことです。これから、今日の劇のような場面に似たことがあったら、今日のことを思い出して、相手のことを考えて行動すると全校のみんなが元気150%になれると思います。でも、いじめにつながりそうな場面を見かけたら、その時は見逃さず、止めましょう。一人で勇気が出せなかったら、みんなで止めましょう。また、先生にお話することもよい方法です。

この後、企画委員会の子どもたちはさらに、「全校で絶対にいじめを起こさない、見逃さないという気持ちを込めて、みんなでいじめ見逃しゼロスクール宣言をしましょう。」と呼びかけ、全員で「今町小学校いじめ見逃しゼロスクール宣言」を行った次第です。

中面に続く



### 「今町小学校 いじめ見逃しゼロスクール宣言」

- ・ 学校のみんと楽しく会話し、たくさんの友達を作ります。
- ・ 仲間を優しく受け入れる温かい雰囲気を作ります。
- ・ がんばっている仲間を一生懸命支えます。
- ・ 一人一人のよいところを見つけます。
- ・ 困っている人を見たら、自分から声をかけます。

以上のことを守り、いじめを見逃さず、みんなが気持ちよく安心して生活できる学校、そして今町にすることを宣言します。



成長途上の子どもたちにおいて、時にトラブルは起こります。しかし、子どもたちには、トラブルが起きても、みんなで考え合ったこの「絆集会」を思い出して、思いやりある行動、正しい行動ができる人になってほしいと思います。また、子どもたち一人一人のよりよい成長に向け、これからも学校職員と保護者の皆様とが力を合わせていきたいと思っています。